

あなたが考える「組織化」とは？ 募集！

& 一緒に調査研究していただける方！

～調査研究委員会より～

●つぶやきから見いだされた「東京の課題」

これまで都公中事調査研究委員会では「職員状況アンケート」や「研究大会アンケート」で、沢山のつぶやきを集めました。

一人一人のつぶやきをまとめ、分析することで、今の東京の大きな課題が明確になりました。

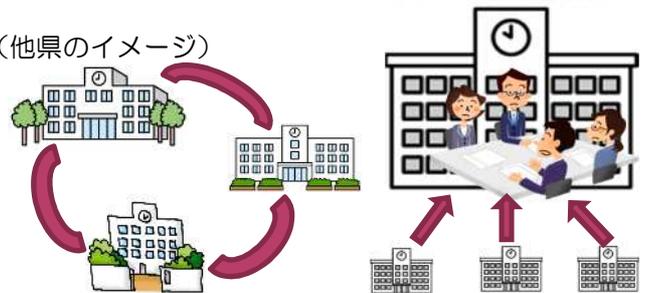


- ★一人職場における OJT や連携の困難さ
- ★個の能力に依存する事務職員制度
- ★定数0.8の再任用短時間職員へのフォロー
- ★共同実施（センター化）と人員削減
- ★地教委（事務局）の役割
- ★求められるもの「チーム学校」「校務改善」「事務をつかさどる」と現状とのかい離

●他県へのアンケートからヒントが！キーワードは「組織」

そこで、関東8県、政令指定都市4市に対し、東京都の課題についてアンケートを行いました。その結果、他県も正規職員の単数配置が基本ですが、「学校間連携」「相互事業」そして「共同実施」など、複数の事務職員による組織的な事務運営が確立していることがわかりました。

(他県のイメージ)



●聞かせてください「あなたが考える組織化・連携」

学校では、たった一人の学校事務職員。しかし、同じ地区には、いくつもの学校があります。そしてその学校にも事務職員が…。そこで、聞かせてください！他校とつながる、あんなこと？こんなこと。実際に地区で実行していること、こんな制度があったら…などなど。人材育成や事務のフォロー、情報共有、情報伝達…解決策につながる「組織化・連携」とは？！



(投稿先) 都公中事・調査研究委員会ページ <裏面に URL および QR コードを掲載>

(以下にご記入いただいても構いません。足りない場合は裏面へ。FAX等による提出も可能です。)

- 例) ・長期休業中に各校持ち回りで、相互自己検査のようなものを行えたら安心できる。
 ・地区内の研究会でマニュアルを作成し、各校に備え付け活用している。・チューター制度がある

(学校名 立 中学校 氏名) 匿名可

★緊急募集 ～一緒に調査研究していただける方～

調査研究委員会ではこのような聞き取りから、直近では来年度の関東大会分科会発表を行います。少しでも興味のある方、一緒に考えてくださる方、ぜひお名前を！

(学校名 立 中学校 氏名)

以下のアドレスから直接入力することができます。
スマホの場合は QR コードをご利用ください。



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/2c694165601563>

(表面で書ききれなかった場合・上記 URL にアクセスできない場合は、以下にご記入いただき、
FAX等でご提出をお願いします。)

例) ・長期休業中に各校持ち回りで、相互自己検査のようなものを行えたら安心できる。
・地区内の研究会でマニュアルを作成し、各校に備え付け活用している。 ・チューター制度がある

(学校名 立 中学校 氏名

匿名可

(問い合わせ及び提出先)

〈アンケートに関する問い合わせ先〉

昭島市立瑞雲中学校	藤田 勝	電話	042-544-6511
練馬区立開進第二中学校	古崎 有紀子	電話	03-3993-1349

〈FAX・交換便による提出先〉

新宿区立牛込第三中学校	松崎 久美子	電話	03-3266-1606
		FAX	03-3266-8087

平成31年 3月 20日 (水) 締切